

第36期（平成31年度）全国PHP友の会活動方針（案）

みんなが幸せな人生を送れる豊かな社会をめざして、

**PHP精神・素直な心を世界に発信しよう！**

松下幸之助氏が大正7年（1918年）に創業したパナソニックは、本年3月7日に創業100年を迎えました。設立当初は小さな町工場だった会社は、売上高7兆円を超える世界的な総合家電メーカーまでに成長しました。一方、PHP研究所は設立72年目、PHP友の会は42年目を迎えています。元号が改まる今期は、その新時代に向かって、パナソニック、PHP研究所、全国PHP友の会が連携を密にとり、PHP精神を広く世界に発信していきたいと思えます。

◆PHP友の会の使命は、よりよい社会づくり

松下幸之助氏がPHP研究所を創設した昭和21年11月3日は第2次世界大戦が終結した翌年でした。PHP研究所の紹介文に次のような一文があります。

**「大戦に敗れた日本は、政治・経済・社会等あらゆる面で極めて悲惨な状態にあり、松下幸之助氏はこの日本を何とかしなければならぬと、強い決意でPHP研究所を立ち上げました。繁栄による平和と幸福の実現に向けて、衆知を集めて研究し、実践しようという、やむにやまれぬ強い願いがあったのです。松下幸之助が最も進めたかったのは、日本を良くしていこうというPHP運動だったのです」**

近年の社会情勢は、米国のトランプ大統領の登場に象徴されるように自己中心的な考えが世界に蔓延しているように思えます。英国の欧州連合（EU）からの離脱や、中国やロシアといった大国の覇権主義、中東・アフリカでの内戦、さらには北朝鮮の核開発問題、世界各国で頻発するテロなど、自分本位な振る舞いが広がっています。国内でも、心が痛む事件や残念な振る舞いが毎日のように報道され、心がすさむことばかりです。

私たちは、松下幸之助氏の思いを受け継ぎ、みんなが幸せな人生を送れる豊かな社会をつくっていくことを目指しています。そのために、今一度PHP精神を探求し、自己中心的な考え方ではなく、「思いやりの心」「感謝の心」といった人間として大切な考え方を私たち一人ひとりが世界に発信していこうではありませんか。

◆わたしたちの活動を広げよう

より良い社会づくりのために、わたしたちのPHP友の会活動をさらに広げていく必要があります。そのためには、第一に活動資金の確保が大きな課題となっています。これまでは各リーダーが自弁しながら活動してきましたが、一部のリーダーに負担を強いる活動では、自ずと限界があります。また、これまでPHP友の会の活動は財務的に大きな赤字を抱え、PHP研究所からの資金援助で活動を続けてきましたが、収支が大きく合わないようでは活動を継続、発展することはできません。

そこで、2017年1月から年会費を値上げし収入を増やすとともに、開催イベントやセミナーを有料化

し支出を減らすことにしました。その効果により収支は改善し、新会設立支援やリーダー育成支援、各種プロジェクトの立ち上げなど、活動を広げる取り組みへの投資が行えるようになってきました。会費の値上げにともなう会員数減はありましたが、先期の仲間づくり運動期間には約 150 名の新入会員を迎えることができ、会員数は先期末とほぼ同数まで盛り返してきました。

引き続き活動への投資を行うことで会員数を増やし、収支が改善していくという好循環を実現させたいと思います。

#### ◆次代を担うリーダーを育てる

第2の課題は、次の時代に活動をバトンタッチできるリーダーを育てることです。そのために、会員、各グループ、地区、エリア、全国という役割分担を明確にした組織づくりに力を入れています。具体的には、今期から「学び」「交流」「社会貢献」「仲間づくり」「経営者友の会」「女子会」の各テーマで推進部を立ち上げ、次期リーダーが推進部のメンバーとなって活動を前進させていきます。また、地区長を中心とした都道府県の組織づくりを推し進め、地区内の拠点友の会の交流をはかり、リーダー育成に努めます。さらには、「PHP友の会セミナー」「素直アドバイザー制度」を充実させ、セミナー受講を奨励していくことで、次期リーダーの発掘と育成を図っていききたいと思います。

今期の目標として、「30 会の新会設立」「年間 500 名の新入会員を迎える」を目標に掲げて取り組みたいと思います。引き続き、会員の皆様におかれましては、それぞれのお立場でいっそうのご支援を賜りたく存じます。よろしくご理解の程お願い申し上げます。

## ◆ 重点活動方針 ◆

### 1、PHP友の会の社会的認知度を高めよう

- ・ 広報活動の強化を目指す
- ・ 社会貢献活動を広げる

### 2、PHP友の会の組織を強化しよう

- ・ 拠点友の会、都道府県地区、エリア、全国の役員同士の連携・交流を図る
- ・ 「学び」「交流」「社会貢献」「仲間づくり」の推進部を立ち上げ、活動を前進させる。
- ・ 「女子会グループ」「経営者グループ」の推進部を立ち上げ、組織化を図る。
- ・ 国際交流会との関係を強化する

### 3、PHP友の会のリーダー「素直アドバイザー資格取得者」を増やそう

- ・ PHP友の会セミナー（ベーシック編・アドバンス編・エキスパート編）の受講者を増やす
- ・ 「素直アドバイザー」の活躍の場を広げる

### 4、PHP友の会の未来像を描こう

- ・ 公益法人化を中期目標として取り組む